

～女子栄養大学香友会 北海道・東北ブロック 講演会～

新型コロナウイルスとの共生を願うからこそ、共「食」が大事

新型コロナウイルスのパンデミックも3年目を迎えました。感染拡大予防対策最優先の時期を乗り越え、今こそ、“一人残らずの人が、それぞれの生活の質(QOL)と環境の質(QOE)のよりよい、持続可能な共生”について、地球レベルで考え、実践することが求められています。

足立己幸氏による50年間の「共食・孤食」研究・実践をふまえて描かれた“「共食の地球地図」と多様な「共食様式」”の提案を通して、仲間と共に従来の活動を再考し、かつこれからの活動の新視点を得て、実践につなげたいと思います。

【日時】2022年11月26日(土) 13:30～15:30(受付13:15～)

【場所】オンライン講座(ZOOM)

【講師】足立 己幸 先生

(女子栄養大学/名古屋学芸大学名誉教授)

【参加費】無料

【申込期間】2022年11月20日(日)まで



(足立 己幸 先生 略歴)

宮城県生まれ。1958年東北大学農学部卒業。東京都保健所・都公衆衛生部行政栄養士等を経て、1968年女子栄養大学へ・・・食生態学研究室を創設。2006年名古屋学芸大学大学院教授、2011年同大学健康・栄養研究所長。この間、1987年ロンドン大学人間栄養学部客員教授、1993年カーテン工科大学公衆衛生学部客員教授、等。

管理栄養士・保健学博士。専門は食生態学・食教育学・国際栄養学。

2014年 瑞宝中綬章受章

(共食に関連した著書)

編著「砂糖」(1979)、「食塩」ー減塩から適塩へ(1981)、いずれも女子栄養大学出版部

編著「食生活論」(1987)医歯薬出版

共著「なぜひとりであべの」(1983)、「知っていますか 子どもたちの食卓」(2000)、

「65才からの食卓」(2004)、いずれもNHK出版

編著「和食の教科書」(2016)文溪堂、他

【お申し込み】香友会ホームページ専用フォームから →



【お問合せ】女子栄養大学香友会事務局 koyukai@eiyo.ac.jp